



TAIHEIYO CEMENT NEWS LETTER

2021年5月10日

CO₂を原料とする完全リサイクル可能な カーボンニュートラルコンクリートの基礎的製造技術を開発

太平洋セメント株式会社（本社：東京都文京区、代表取締役社長：不死原正文 以下、当社）は、東京大学の野口貴文教授をプロジェクトマネージャーとする国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）ムーンショット型研究開発事業「C⁴S*研究開発プロジェクト」の共同実施者として、CO₂、水および使用済みコンクリートを用いて硬化するカーボンニュートラルコンクリートの基礎的製造技術を開発しました。

当社はこれまでに培ってきたセメント・コンクリート系材料に関する知見を生かし、今回のプロジェクトにおいては、主に材料製造のパートであるカーボンニュートラルコンクリートの「硬化プロセスの検討」と「部材製造」に関わる研究開発を担っております。

なお、本プロジェクトは4月19日に東京大学において公表・会見を行っており、詳細については以下URLからご覧いただけます。

<東京大学工学部プレスリリース>

https://www.t.u-tokyo.ac.jp/foe/press/setnws_202104151058544435600863.html

当社は2020年3月30日に「2050年を展望した温室効果ガス排出削減に係る長期ビジョン」を公表し、2050年カーボンニュートラルに向けた技術開発を推し進めております。長期ビジョンの実現に向けては既存技術を応用・発展させることに加え、革新的技術の開発が必須事項と認識しています。

今回開発された技術は、当社長期ビジョンにおける「革新シナリオ」の一つと位置付けられ、資源循環と炭素循環を両立したカーボンニュートラルの実現に大きく貢献するものです。今後も当社の技術開発力をもって、本プロジェクトの成功に向けて貢献していきたいと考えております。

当社は、今後も持続可能な地球の未来を拓く先導役をめざし、経済の発展のみならず、環境への配慮、社会への貢献とも調和した事業活動を行ってまいります。

* C⁴S: Calcium Carbonate Circulation System for Construction
(建設分野の炭酸カルシウム循環システム技術)

<本件に関する問合せ先>

太平洋セメント株式会社 総務部 I R 広報グループ
TEL. 03-5801-0334 FAX. 03-5801-0344